

- 問1 東大寺の正倉院には、聖武天皇ゆかりの品々が数多く収められています。その中の一つに、深い青色をしたガラス製の器である「瑠璃杯（るりつき）」があります。この器は西アジアに起源を持ち、唐を経由して日本へもたらされたことが判明しています。このような国際色豊かな特色を持つ、8世紀の文化の名称として正しいものを選びなさい。（2024年 佐賀公立入試 類似）
1. 天平文化
 2. 飛鳥文化
 3. 白鳳文化
 4. 国風文化
- 問2 国連において2015年に特定の基金が創設された際、その理念として「紛争、貧困、感染症、環境破壊などから人々の生活や安全を包括的に守る」という新しい視点が示されました。この取り組みの背景にある考え方の説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 佐賀公立入試 類似）
1. 国家が他国からの武力攻撃を受けた際、同盟国と協力して反撃を行う権利を強化する考え方
 2. 将来の世代が必要とするものを損なうことなく、現在の世代の要求を満たすような開発を行う考え方
 3. 軍事力による国境の防衛だけでなく、個人の生存や自由を脅かす広範な課題を解決しようとする考え方
 4. 先進国が途上国の資源を確保するために、経済的な支援を優先して行う考え方
- 問3 ブラジルのアマゾン川流域に位置する都市マナオスについて、一年を通じて月平均気温が27度から28度前後で推移し、季節による変化がほとんど見られない一方で、雨季には月間降水量が300mmを超えるような「年中高温多雨」となる気候区分を何といいますか。（2015年 佐賀公立入試 類似）
1. 熱帯雨林気候
 2. サバナ気候
 3. 地中海性気候
 4. 温暖多雨気候
- 問4 佐賀県にある「基肄城跡」などの山城は、663年に日本が唐・新羅の連合軍に敗れたことを背景に、本土への侵攻に備えて築かれました。この敗戦後に九州の防衛を強化するために取られた措置として、最も適切なものはどれか。（2021年 佐賀公立入試 類似）
1. 東国から兵を徴用し、防人として九州北部に配置した
 2. 博多湾の沿岸に石築地（石積み）を築いて防備を固めた
 3. 太宰府を廃止し、政治の拠点をすべて平安京に移した
 4. 武士に命じて、元の軍勢を追い返すための防衛線を敷いた
- 問5 国会における法律案の審議において、各議院の「本会議」で決議する前に、あらかじめ「委員会」で詳細な検討を行う主な理由として、制度の仕組みから考えて適切なものはどれか。（2023年 佐賀公立入試 類似）
1. 法律案の内容は複雑で多岐にわたるため、分野ごとに分かれた少人数の議員が、専門的な視点から効率的に審査するため。
 2. 本会議では法律案に対する質疑や修正を行うことが禁止されており、内容を変更できるのは委員会に限られているため。
 3. 内閣から提出された法律案（閣法）については、本会議での審議を省略し、委員会のみで決議できる仕組みになっているため。
 4. 全ての議員が参加する本会議では多数決を行うことができないため、委員会が全会一致の合意形成を行う必要があるから。
- 問6 タイのバンコクにおける、11月から5月頃にかけては降水量が極めて少なく、6月から10月頃にかけて降水量が集中するという気候の特徴を説明したものと、最も適切なものはどれですか。（2017年 佐賀公立入試 類似）
1. 一年を通じて気温が高く、明確な乾季と雨季に分かれている
 2. 四季の変化がはっきりしており、夏季にのみ降水量が集中する
 3. 通年で降水量が一定であり、乾いた時期が存在しない
 4. 夏季の気温は高いが、冬季には気温が氷点下となり積雪が見られる
- 問7 こまごめピペットを使用してピーカーから液体を吸い取り、別の容器へ移す際の操作として、最も適切なものはどれですか。（2020年 佐賀公立入試 類似）
1. 液体を吸い上げた後、液だれを防ぐために先端を真上に向けて保持する。
 2. 吸い取った液体がゴム球に流れ込まないように、先端を常に下に向けて保持する。
 3. 一度に多くの量を運ぶため、ゴム球の中にまで液体が満たされるように吸い上げる。
 4. 親指と人差し指でゴム球を握り、残りの指でガラス管部分を支え、先端を水平に保って移動させる。
- 問8 1875年に日本とロシアの間で「樺太・千島交換条約」が結ばれた背景や目的を説明したものと、最も適切なものはどれですか。（2020年 佐賀公立入試 類似）
1. ロシアとの領土紛争を未然に防ぎ、北方の国境を安定させて国内の改革に専念するため。
 2. 日露戦争に勝利した結果として、新たな領土を獲得し東アジアでの影響力を強めるため。
 3. 江戸時代から続くロシアとの不平等条約を改正し、関税自主権を回復するため。
 4. 北海道の開拓を中止し、その予算を対外的な軍備増強に充てるため。
- 問9 ある地点において、8月15日の午後9時に特定の星が南の空の決まった位置に見えました。翌日の8月16日に、この星が全く同じ位置に見える時刻として最も適切なものはどれですか。（2016年 佐賀公立入試 類似）
1. 午後8時56分
 2. 午後9時4分
 3. 午後8時50分
 4. 午後9時0分
- 問10 透明半球を用いて、日本における6月（夏至）と12月（冬至）の太陽の通り道を比較・観察したときの記録について述べたものと、適切な記述はどれですか。（2020年 佐賀公立入試 類似）
1. 6月は12月に比べて、日の出と日の入りの位置がともに北側に寄り、南中高度が高くなる。
 2. 6月は12月に比べて、日の出と日の入りの位置がともに南側に寄り、南中高度が低くなる。
 3. 6月は12月に比べて、日の出の位置は北側に寄るが、日の入りの位置は南側に寄る。
 4. 6月は12月に比べて、日の出の位置は南側に寄るが、日の入りの位置は北側に寄る。
- 問11 地震の規模（放出されたエネルギーの大きさ）を表す尺度として、適切な用語はどれか。（2019年 佐賀公立入試 類似）
1. マグニチュード
 2. 震度
 3. 震源の深さ
 4. 震央距離
- 問12 電熱線に流れる電流と加わる電圧を測定する際、誤って「電流計を電熱線に対して並列」に、「電圧計を電熱線に対して直列」に接続してしまいました。この状態で回路に電圧を加えたときに予想される現象の理由として、正しい説明はどれですか。（2020年 佐賀公立入試 類似）
1. 電圧計の内部抵抗は非常に大きいので、直列につなぐと回路にほとんど電流が流れなくなるから。
 2. 電流計の内部抵抗は非常に大きいので、並列につなぐと電流計に過大な電流が流れて壊れるから。
 3. 電圧計を直列につなぐと、電熱線に加わる電圧が電源電圧より大きくなってしまふから。
 4. 電流計を並列につなぐと、回路全体の合成抵抗が大きくなり、電流が全く流れなくなるから。
- 問13 奈良時代、政府が一般の人々への布教を制限していた中で、民衆の間で仏教を広めるとともに、橋や道路、ため池の建設といった社会事業を行い、多くの人々の信頼を得た僧侶は誰ですか。（2019年 佐賀公立入試 類似）
1. 行基
 2. 空海
 3. 日蓮
 4. 雪舟

答え合わせ・解説

問1	答え 1 天平文化	正倉院の宝物には、西アジア起源のガラス器やペルシア風の模様が施された楽器など、当時の日本が唐を通じて世界の幅広い地域と間接的につながっていたことを示す資料が多く残されています。これらは、8世紀の聖武天皇の時代に栄えた天平文化の大きな特徴です。飛鳥文化は7世紀前半、白鳳文化は7世紀後半から8世紀初頭、国風文化は10世紀以降の平安時代中期に栄えた文化であり、それぞれ特色が異なります。
問2	答え 3 軍事力による国境の防衛だけでなく、個人の生存や自由を脅かす広範な課題を解決しようとする考え方	現代の国際社会では、軍事的な脅威だけでなく、貧困、飢餓、感染症の蔓延といった「恐怖」や「欠乏」が人々の尊厳を奪っています。人間の安全保障は、これらの脅威を包括的に取り除き、人々が平和に暮らす権利を保障することを目指しています。選択肢にある「集団的自衛権」や「持続可能な開発」との違いを明確に理解しておくことが重要です。
問3	答え 1 熱帯雨林気候	赤道付近は一年を通じて太陽放射が強いため、季節による気温の変化（年較差）が非常に小さく、常に高温となります。また、強い日射によって上昇気流が発生しやすく、スクールと呼ばれる激しい雨が頻繁に降るため、年間を通じて降水量が多くなるのが特徴です。
問4	答え 1 東国から兵を徴用し、防人として九州北部に配置した	白村江の戦いで大敗した日本は、唐や新羅の軍勢が日本に攻めてくることを恐れました。そのため、九州の太宰府の守りを固めるために「水城」や「山城」を築き、さらに東国から徴用した農民を「防人（さきもり）」として九州北部の警備にあたらせました。これらはすべて、白村江の戦い後の緊張感の中で行われた防衛政策です。
問5	答え 1 法律案の内容は複雑で多岐にわたるため、分野ごとに分かれた少数の議員が、専門的な視点から効率的に審査するため。	国会には「法務」「外務」「予算」など、特定の分野を扱う委員会が常設されています。膨大かつ高度な内容を含む法律案を、全議員で一から議論すると時間がかかりすぎるため、まずはその分野に詳しい議員が集まる委員会での実質的な審議を済ませる形をとっています。委員会でも可決されたものは、その結果が本会議に報告され、最終的な国会の意思として採決されます。
問6	答え 1 一年を通じて気温が高く、明確な乾季と雨季に分かれている	タイのバンコクは熱帯に位置しており、雨温図のデータを見ると、月平均気温は一年を通じて約25度から30度の範囲で推移し、常に高温であることがわかります。一方で降水量は、11月から5月までの「乾季」と、6月から10月までの「雨季」という2つの時期にはっきりと分かれているのが特徴です。日本の夏・冬のような気温差による季節区分ではなく、降水量の差による季節区分がなされています。
問7	答え 2 吸い取った液体がゴム球に流れ込まないように、先端を常に下に向けて保持する。	こまごめピペットは少量の液体を移し替えるための器具であり、液体を吸い上げた後に先端を上に向けると、中の液体がゴム球（乳豆）の方へ逆流してしまいます。薬品の種類によってはゴムを腐食させたり、ゴム球内の汚れが液体に混ざってしまったりするため、常に先端を下に向け、垂直に近い角度で保持して操作しなければなりません。
問8	答え 1 ロシアとの領土紛争を未然に防ぎ、北方の国境を画定させて国内の改革に専念するため。	当時の日本は明治維新の直後であり、廃藩置県や学制・兵制の整備など国内の改革が山積みでした。大国であるロシアとの間で領土問題がこじれて紛争に発展することを避けるため、樺太の権利を手放す代わりに千島列島を確保するという妥協案によって、平和的に国境を確定させる外交政策がとられました。この条約により、北海道周辺の安全が確保され、開拓使による北海道の開発が本格化していくこととなります。
問9	答え 1 午後8時56分	地球は太陽のまわりを1年かけて1周する公転運動を行っているため、同じ時刻に見える星の位置は1日に約1度ずつ東から西へ移動します。これを星の年周運動と呼びます。地球が自転によって1度回転するには約4分かかるため、ある星が前日と同じ位置に来る時刻は、毎日約4分ずつ早くなるという規則性があります。したがって、午後9時の4分前である午後8時56分が正解となります。
問10	答え 1 6月は12月に比べて、日の出と日の入りの位置がともに北側に寄り、南中高度が高くなる。	天球モデルにおける太陽の軌道を比較すると、夏至の時期は冬至の時期に比べて通り道が平行に北側へ移動したような形になります。その結果、地平線と交わる点である日の出・日の入りの位置はどちらも北側にずれ、中間の最も高い位置（南中高度）も冬より高い位置を通ることになります。
問11	答え 1 マグニチュード	地震そのものの規模や、放出されたエネルギーの大きさを表す指標はマグニチュードと呼ばれる。1つの地震に対してマグニチュードの値は1つに定まるが、観測地点ごとの揺れの強さを表す震度は、震源からの距離などによって異なる値となる。
問12	答え 1 電圧計の内部抵抗は非常に大きいため、直列につなぐと回路にほとんど電流が流れなくなるから。	電圧計は、測定したい部分の電流を妨げないように内部抵抗が極めて大きく作られています。そのため、誤って回路に直列に接続してしまうと、電圧計自体が巨大な壁となり、回路全体に電流がほとんど流れなくなります。逆に、電流計は内部抵抗が極めて小さいため、並列につなぐと電流計に電流が集中してしまい、故障の原因となるため、電気用図記号で回路図を構成する際はこれらの性質を理解して正しく配置する必要があります。
問13	答え 1 行基	当時の政府は「僧尼令」によって僧侶が寺の外に出て活動することを制限していましたが、この人物は民衆を救うために各地で実務的な活動を行いました。その絶大な影響力と土木技術などの専門知識は、後に聖武天皇による東大寺の大仏造立を成功させるために必要不可欠なものとなりました。